

5月 定例山行

さんかよう 大万木山(1,218m)

島根県飯南町

2011年 5月 19日(木) ☆ 天候 晴れ

参加者 14名 CL:西本 輝彦 SL:杉山 博

松尾 小林 原田 熊谷(修) 熊谷(陽) 宮木(一)
坂井 島田 花房 若木(一) 若木(小) 秋信

コースタイム

JR広島駅(7:20)⇒門坂駐車場(10:10)登山開始⇒さんかよう群落
(11:50)「キョロキョロ・パチパチ」⇒山頂着(12:05)・・昼食(食後山頂付近
の大ブナの木を見物)頂上出発(13:10)⇒位出谷駐車場着(14:35)

報告

大万木山は、出雲風土記では、多加山・大ゆるぎ山(揺れる)と記され、現在の山名の由来となったそうです。

門坂駐車場に着くと、早速お目にかかれない“咲いたけい”を見せてもらいびつくり。滝見コース登山開始、皆キョロキョロでスピードが上がらないので、お昼に山頂に着くのか心配?

左手に心地よい水音を聞きながら、延齢草・白い小さい五弁の雑草がハツ・多種のシシから高度を上げるに従い、散っていた仔リンソウ・仔リソウ・ユキザサ等々。途中の避難小屋の前でサカサマ(山荷葉)が咲いていた。大雪でダメかと心配していたが幸先よし、等險境分岐を過ぎ地蔵尊展望台に着くが、三瓶山は、はるかかすかに展望できた。ここから県境を尾根伝いに、間もなく芽吹いたばかりのブナ一色に、そろそろと思っていたら・・・出た!サンカヨウの大群落、地上に顔を出したばかり、それにしても蕾が少ない、開花したのはチラホラで昨年の見事さはない。山行案内の写真が良すぎたのか皆さん失望げみでした。

ぺちゃっとした大広場の頂上に着き、ブナの大木の下で円くなり昼食をとる。食後近くのタコが逆立ちしたような大木(樹齢200年?)「タコブナ」に行き、山ガールがはしゃいだ。

下山は、溪谷コースを下りる。見わたす限りの新緑のブナ林を森林浴しながら位出谷駐車場に到着帰路につく。(山ガール草木博士のメモ:見た草本約30種・咲いていた木本約20種・野鳥の声約10種)

(記 西本 輝彦)

